

項目	診断の観点	診断の規 準	助 関 ○ ×	備 考	フ ォ ー ○ ×		
学 校 経 営	教育目標・経営方針	県や市町村教育委員会の指導方針を踏まえた教育目標の設定	学習指導要領、「学校教育の指導方針」等を踏まえた教育目標等を設定している。	○			
		学校の特色や前年度の課題を踏まえた経営方針・重点目標の設定	目指す学校像・児童像・教師像を具体的な姿で示している。 学校の特色や前年度の課題を踏まえて重点目標等を設定している。	○			
		経営方針や重点目標の共有と発信	学校運営や教育活動を構造化・体系化してグランドデザイン等に示している。 学校経営方針や重点目標等を教職員が共有している。	○	×	構想図のみ作成済み。目標と教育活動のつながりが一目でわかるグランドデザインの作成を期待する。	
		重点目標等を、学校だよりやホームページなどで児童・保護者・地域住民等に発信している。	○				
	校組織分掌	重点目標等の達成に向けた取組	学校の課題や今日的な教育課題に対応するための組織をつくり、具体的に取り組んでいる。	○			
		学年や分掌間等の連携・協力体制	企画委員会や推進委員会等、連絡調整を図るための会議を定期的に行っている。	○			
	学校評価	学校評価の組織的な推進	学校評価委員会等を設置し開催している。	○			
			学校全体で組織的に学校評価を推進している。	×	校長主導で行う。		
		学校評価の計画的な推進	学校評価の推進計画を作成し、計画的に推進している。	×	H25計画案なし。		
		学校評価の目標設定	本年度の重点目標等の達成に向けた具体的な目標や方策を評価項目として設定している。	×	評価項目が重点課題とずれている。		
		学校評価の活用と成果	学校評価をツールとして活用し、学校改善が進んでいる。	○			
		アンケートの活用	児童や保護者等を対象としたアンケート（授業評価を含む）を自己評価に適切に活用している。	○			
		学校関係者評価の実施	保護者等を含めた学校関係者評価委員会等を設置し開催している。	○			
			自己評価の結果を踏まえた学校関係者評価を実施している。	×	関係者対象のアンケートの実施は不適切。		
学校評価の公表	保護者や地域住民等に自己評価の結果を公表している。	×	アンケートの公表にとどまる。				
	保護者や地域住民等に学校関係者評価の結果を公表している。	×	公表していない。				
地域連携	地域連携	地域連携を推進するための組織を設けている。	○				
		学校、保護者、地域住民が当事者意識をもって熟議する場を設けている。	○				
		学校、保護者、地域住民が参画・協働して児童を育てる取組がある。	○				
		保護者や地域住民等に対して、「地域と共にある学校づくり」等の取組を情報発信している。	○				
教 育 活 動	学習指導	各教科等の年間指導計画の作成と活用	学習指導要領に基づき、教育目標等を踏まえながら、各教科等の年間指導計画を作成し、活用している。	○			
		基礎的・基本的な内容の定着に向けた取組	基礎的・基本的な知識や技能の習得とその活用を図る取組を計画的に行っている。 指導方法や学習形態の工夫をし、児童が集中して取り組む授業を行っている。	○	×	はげみ学習の年間計画がない。自己評価で指摘されているが。	
		自ら学び、自ら考える力を培う指導の工夫	問題解決を図る活動を取り入れた授業を行っている。	○			
		児童の学習状況の把握と適切な評価	各教科等の評価規準を作成している。 授業における児童の学習状況を把握し、適切に評価している。	○			
	生徒指導	重点課題の明確化及び教職員による指導体制	児童の実態を踏まえて重点課題を明確にし、継続的な取組を行っている。	○			
			配慮を要する児童に対して、教職員が連携して指導する体制を整えている。	○			
		教育相談の体制	指導や支援のできる教育相談体制を整えている。 家庭や地域、関係機関等との緊密な連携を図っている。	○			
	人権教育	県の「人権教育の推進についての基本方針」等を踏まえた人権教育の推進	児童や地域の実態を踏まえ、県の「人権教育推進プラン」に基づいて人権教育推進計画を立てている。 児童・保護者に人権意識を高める多様な取組を計画・実施している。	○	×	プランの4原則に沿っていない。	
	特別支援教育	特別支援教育の推進体制	特別支援教育を推進するための組織が整っている。 特別支援教育推進計画を立てている。	○			
	研究・研修	指導力向上や授業改善を図るための研究・研修体制	研究主題及び研究内容・方法を明確に示している。	○			
資質向上のための研修の実施			全学年で、研究授業・研究協議等を計画・実施している。 今日的な教育課題や学校の課題に即した様々な研修を計画・実施している。	○			
当 面 する 県 の 教 育 課 題	規範意識の高揚	実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	○				
		「学校のきまりを守る」等について、具体的な取組を計画・実施している。	○				
		いじめに関して実態を把握するとともに、教職員が共通理解の下、いじめの防止・指導に取り組んでいる。	○				
	体力の向上	規範意識の高揚に向けて、家庭と連携して取組を進めている。	○				
		実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	○				
	学習意欲の向上	実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	×	実態の分析がない。			
日々の学習指導の中で、課題解決に向けた具体的な取組を計画・実施している。		×	課題と取組がずれている。				
家庭での学習習慣の定着に向けた具体的な取組を計画・実施している。		×	実施していない。				

生駒南小学校 学校経営評価シート

6月2日(月)

項目	診断の観点	診断の規 準	動 向	備 考	フ ァ ー	
学 校 経 営	教育目標・経営方針	県や市町村教育委員会の指導方針を踏まえた教育目標の設定	学習指導要領、「学校教育の指導方針」等を踏まえた教育目標等を設定している。	○		
		学校の特色や前年度の課題を踏まえた経営方針・重点目標の設定	目指す学校像・児童像・教師像を具体的な姿で示している。	○		
			学校の特色や前年度の課題を踏まえて重点目標等を設定している。	○		
		学校運営や教育活動を構造化・体系化してグランドデザイン等に示している。	○	目標と教育活動のつながりが一目でわかるグランドデザインを期待する。		
	経営方針や重点目標の共有と発信	学校経営方針や重点目標等を教職員が共有している。	○			
		重点目標等を、学校だよりやホームページなどで児童・保護者・地域住民等に発信している。	○			
	校務組織運営	重点目標等の達成に向けた取組	学校の課題や今日的な教育課題に対応するための組織をつくり、具体的に取り組んでいる。	○		
		学年や分掌間等の連携・協力体制	企画委員会や推進委員会等、連絡調整を図るための会議を定期的に行っている。	○		
	学校評価	学校評価の組織的な推進	学校評価委員会等を設置し開催している。	○		
			学校全体で組織的に学校評価を推進している。	○		
		学校評価の計画的な推進	学校評価の推進計画を作成し、計画的に推進している。	○		
		学校評価の目標設定	本年度の重点目標等の達成に向けた具体的な目標や方策を評価項目として設定している。	○		
		学校評価の活用と成果	学校評価をツールとして活用し、学校改善が進んでいる。	○		
		アンケートの活用	児童や保護者等を対象としたアンケート（授業評価を含む）を自己評価に適切に活用している。	○		
学校関係者評価の実施		保護者等を含めた学校関係者評価委員会等を設置し開催している。	○			
		自己評価の結果を踏まえた学校関係者評価を実施している。	○			
学校評価の公表	保護者や地域住民等に自己評価の結果を公表している。	○				
	保護者や地域住民等に学校関係者評価の結果を公表している。	○				
地域連携	地域連携	地域連携を推進するための組織を設けている。	○			
		学校、保護者、地域住民が当事者意識をもって熟議する場を設けている。	×	課題を共有し、協働した取組を熟議する場の設定。		
		学校、保護者、地域住民が参画・協働して児童を育てる取組がある。	○			
		保護者や地域住民等に対して、「地域と共にある学校づくり」等の取組を情報発信している。	○			
教 育 活 動	学習指導	各教科等の年間指導計画の作成と活用	学習指導要領に基づき、教育目標等を踏まえながら、各教科等の年間指導計画を作成し、活用している。	○		
		基礎的・基本的な内容の定着に向けた取組	基礎的・基本的な知識や技能の習得とその活用を図る取組を計画的に行っている。	○		
			指導方法や学習形態の工夫をし、児童が集中して取り組む授業を行っている。	○		
	自ら学び、自ら考える力を培う指導の工夫	問題解決を図る活動を取り入れた授業を行っている。	○			
	児童の学習状況の把握と適切な評価	各教科等の評価規準を作成している。	×	通知表の基準が文書化されていない。		
		授業における児童の学習状況を把握し、適切に評価している。	○			
	生徒指導	重点課題の明確化及び教職員による指導体制	児童の実態を踏まえて重点課題を明確にし、継続的な取組を行っている。	○		
			配慮を要する児童に対して、教職員が連携して指導する体制を整えている。	○		
		教育相談の体制	指導や支援のできる教育相談体制を整えている。	○		
	人権教育	家庭や地域、関係機関等との緊密な連携を図っている。	○			
県の「人権教育の推進についての基本方針」等を踏まえた人権教育の推進			児童や地域の実態を踏まえ、県の「人権教育推進プラン」に基づいて人権教育推進計画を立てている。	×	人権4項目に基づいた目標が設定されていない。	
児童・保護者に人権意識を高める多様な取組を計画・実施している。			○			
特別支援教育	特別支援教育の推進体制	特別支援教育を推進するための組織が整っている。	○			
		特別支援教育推進計画を立てている。	○			
研究・研修	指導力向上や授業改善を図るための研究・研修体制	研究主題及び研究内容・方法を明確に示している。	○			
		全学年で、研究授業・研究協議等を計画・実施している。	○			
	資質向上のための研修の実施	今日的な教育課題や学校の課題に即した様々な研修を計画・実施している。	○			
当 面 す る 県 の 教 育 課 題	規範意識の高揚	実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	○			
		「学校のきまりを守る」等について、具体的な取組を計画・実施している。	○			
		いじめに関して実態を把握するとともに、教職員が共通理解の下、いじめの防止・指導に取り組んでいる。	○			
		規範意識の高揚に向けて、家庭と連携して取組を進めている。	○			
	体力の向上	体力の向上を図る取組	実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	○		
			体育科の授業で、課題解決に向けた具体的な取組を計画・実施している。	×	授業の改善をめあてとした研修は行っていない。	
学習意欲の向上	学習意欲の向上を図る取組	体育科の授業以外で、課題解決に向けた具体的な取組を計画・実施している。	○			
		実態について、教職員で共通理解し、課題を明確にしている。	○			
日々の学習指導の中で、課題解決に向けた具体的な取組を計画・実施している。	○					
家庭での学習習慣の定着に向けた具体的な取組を計画・実施している。	○					

生駒中学校 学校経営評価シート

5月12日（月）

項目	診断の観点	診断の規準	訪問 ○×	備考	フォロー ○×		
学 校 経 営	教育目標・経営方針	県や市町村教育委員会の指導方針を踏まえた教育目標の設定	学習指導要領、「学校教育の指導方針」等を踏まえた教育目標を設定している。	○			
		学校の課題や生徒の実態を踏まえた本年度の重点目標や経営方針の設定	構造化、体系化したグランドデザインを作成している。 目指す学校像、生徒像、教師像を具体的な姿で示している。	○ ○	今年度の重点目標が明記されたグランドデザインの作成を期待する。		
		重点目標・経営方針の周知徹底	本年度の重点目標を明確にしている。	○			
			重点目標や経営方針を全教職員に周知している。 教育目標等を学校だよりやホームページ等で生徒・保護者・地域に発信している。	○ ○			
	学校評価	自己評価の組織的な推進	学校評価委員会等を設置し開催している。	×	学校評価委員会を設置していない。学校評価の趣旨・目的を全教職員で共通理解し組織的な取組ができていない。		
			自己評価を教職員に周知し、学校全体で組織的に推進している。	×			
		自己評価の計画的な推進	自己評価の推進計画を作成している。	×	推進計画が作成されていない。		
		自己評価の目標設定	経営方針や本年度の重点目標等を踏まえて具体的な評価項目を設定している。	×	重点目標・課題が評価項目に反映されていない。		
		自己評価の活用と成果	自己評価を学校改善のツールとして活用している。	×	学校評価を学校改善に活用しきれていない。		
			自己評価に取り組んだ結果、学校改善が進んでいる。	×			
		各種アンケートの活用	児童生徒や保護者等を対象としたアンケート（授業評価を含む）を自己評価に適切に活用している。	○			
		学校関係者評価の実施と活用	保護者等からなる学校関係者により構成された評価委員会等を設置し開催している。	×	学校関係者によるアンケートの実施のみ。		
			自己評価の結果を踏まえた学校関係者評価を実施している。	×	自己評価の結果を踏まえていない。		
		学校評価の結果の公表	保護者や地域住民等に自己評価の結果を広く公表している。	○			
	保護者や地域住民等に学校関係者評価の結果を広く公表している。		○				
	組織運営 連携分掌	校務分掌の組織的な運営	教育目標や重点目標を踏まえた各学年や分掌等の目標を設定している。	×	目標や重点課題と各学年・分掌の目標のつながりが弱い。		
			学年や分掌等の活動計画を作成して、達成に向けた具体的な取組を行っている。	×			
		学年や分掌間の連携体制	運営会議や学年会議、分掌会議を定期的に行き、組織的な運営を進めている。	○			
	教 育 活 動	学習指導	年間指導計画（シラバス）の作成と活用	学習指導要領に基づき、教育目標等を踏まえた教科のシラバスを作成して生徒や保護者に公表するとともに活用している。	×	シラバスが作成されていない。	
			基礎的・基本的な内容の定着に向けた取組	習熟度別指導や少人数指導等を取り入れ、個に応じた指導を行っている。	○	全国学力・学習状況調査や県テストの分析をしていないので、生徒の学力の実態の把握が不十分。	
基礎的・基本的な知識や技能の習得とその活用を図る取組を計画的に行っている。				×			
自ら学び、自ら考える力を培うための指導の工夫 生徒の学習状況の把握と適切な評価			体験的な学習や問題解決的な学習等、生徒の興味関心を生かした自主的、自発的な学習が適切に行われている。 授業において生徒の学習状況を適切に評価し指導に生かしている。	×	学び合い活動や協働作業等が見られない。 指導と評価の一体化を意識していない。		
生徒指導		重点課題の明確化及び全教職員による指導体制	生徒の実態を踏まえた重点課題を明確にしている。	○			
			生徒の状況について共通理解し、全教職員で取り組む体制を構築している。	○			
		教育相談の体制	家庭・地域・関係者との連携・推進体制ができています。	○			
			指導や支援のできる教育相談体制を整えている。	○			
人権教育		県の「人権教育の推進についての基本方針」等を踏まえた人権教育の推進	生徒や地域の実態を踏まえ、県の「人権教育推進プラン」に基づいた人権教育推進計画を立てている。	×	推進プランの4側面での整理に取りかかっているが整理しきれていない。		
			すべての活動計画で人権教育を具体化して取り組んでいる。	×			
特別支援教育	特別支援教育の推進体制	特別支援教育を推進するための組織が整備されている。	○	生徒の実態はおおよそ把握できているが、個別の指導計画や支援計画は作成していない。			
		特別支援教育を推進するための指導計画を立てている。	×				
研究・研修	指導力向上や授業改善を図るための研究・研修体制	教職員が積極的に校内研修、校外研修に参加している。	○	校内研究授業・公開授業を実施していない。			
		授業研究を継続的に実施し、授業改善に全校体制で取り組んでいる。	×				
	資質向上のための研修の実施	今日的教育課題や学校の課題を適切に設定し、実施している。	×	最新の教育情報に敏感でない。			
当 面 す る 県 の 教 育 課 題	規範意識の高揚	生徒の実態を分析し、全教職員で課題を明確にしている。	○				
		課題解決のために教科等において、具体的な指導計画を作成して取り組んでいる。	×	教科部会が課題を見出し、解決策を検討するシステムがない。			
		規範意識を高めるために、保護者や地域と連携して取り組んでいる。	○				
	体力の向上	体力の実態を分析し、課題解決のための方策に全教職員で取り組んでいる。	×				
		保健体育科において、体力向上を図る具体的な指導計画を作成して取り組んでいる。	○	運動能力テスト等の結果をもとに、全職員が課題を共有する取組はない。			
	学習意欲の向上	生徒の学習の実態を分析し、課題解決のための方策に全教職員で取り組んでいる。	×				
学習意欲の向上を図る取組		学習意欲向上のために教科等において、具体的な指導計画を作成して取り組んでいる。 家庭での学習習慣を身に付けるために保護者と連携して取り組んでいる。	×	教職員は生徒指導に時間や労力を奪われており、学習指導まで至っていない。			